

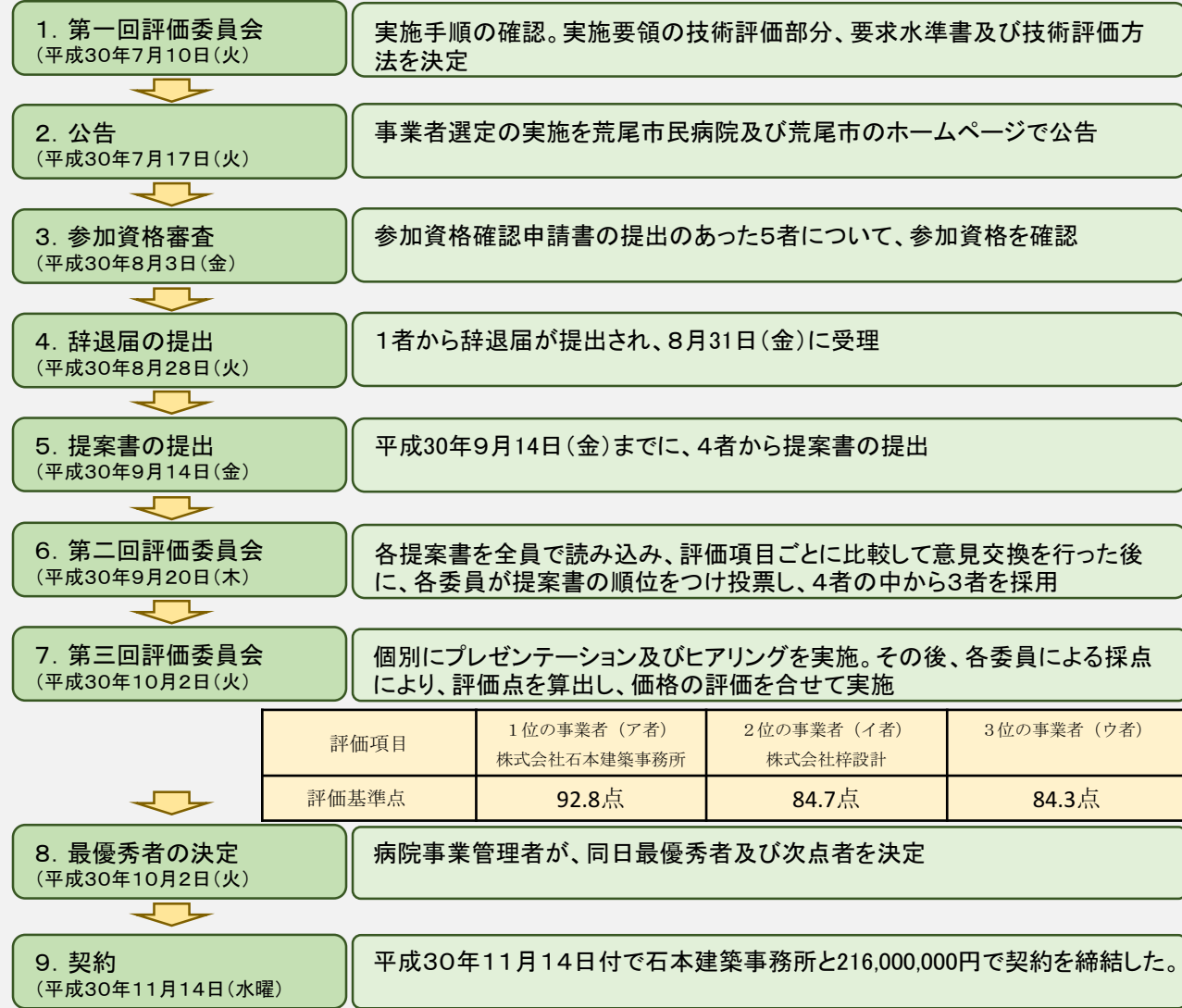
荒尾市民病院建設整備基本・実施・造成設計業務に伴う事業者の決定について（概要版）

1 選定結果

荒尾市民病院評価委員会は、二次にわたる審査を厳正かつ公正に行い、最優秀提案事業者（以下、「最優秀者」という。）の候補者を特定し、病院事業管理者が最優秀者と契約を締結しました。

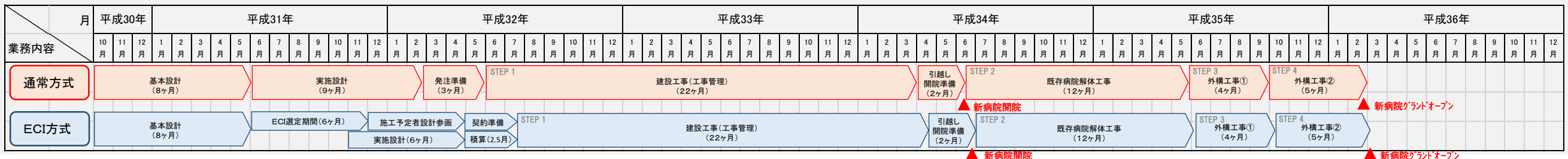
最優秀者(契約者) 株式会社石本建築事務所
 契約締結日 平成30年11月14日(水曜)
 契約金額 216,000,000円

2 プロポーザルの経過



4 今後のスケジュール

※ 発注方式については、本事業に最適と思われる方式を基本設計段階で検討し決定します。なお、現在想定される発注方式は通常方式及びECI方式であり、両方式で進めた場合のスケジュールを掲載しています。
 ※ ECI方式とは、通常方式(実施設計終了後に施工者を選定)と異なり、基本設計終了後に施工予定者を選定し、施工予定者のノウハウを取り入れる方式です。メリットとしては、一般的に実勢価格の把握や、コスト削減等が期待されます。



3 審査の講評

- 審査の視点
 - プロポーザルの評価＝荒尾市民病院の未来のカタチを描くパートナー「人」選び
 - 提案について、一次審査及び二次審査を通じて、下記の事項を考慮して総合的に評価
 - ① 的確性(事業の目的、施設概要、設計意図等との整合性が取れているか)
 - ② 独創性(工学的知見に基づく創造的・独創的な提案がなされているか)
 - ③ 成果達成の期待度及び実現性(提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか)

● 最優秀者(ア)石本建築事務所の評価

○土地利用計画、外来動線、病棟動線のすべてにおいて明確な区分がなされており、病院全体が分かりやすく利用しやすい空間形成になっている提案
 ⇒今後、基本設計・実施設計を進めていく中で、利用者(患者・スタッフ等)目線で設計ができるパートナーとして高い評価につながり、最優秀提案事業者として選定

- (評価できる点)
- 土地利用計画において、一般動線・救急動線・サービス動線などの性質の異なる車両が干渉することなく限られた敷地内に効果的に配置
 - 外来動線において、患者動線である外来ストリートとスタッフ動線が表裏に配置
 - 外来患者と救急患者の動線が東西に明確に区分
 - 救急動線において、上層階の手術室や屋上階のヘリポートとの連続性が良好
 - 病棟動線において、患者とスタッフの動線を完全分離、看護師の利便性と患者の快適性に配慮
 - 各部門の計画において、将来の拡張性に対する配慮

